



図書館だより



4月に入学された方々も半年がすぎ、大学にも慣れ、図書館にも足を運んでいただけたことと思います。皆さまに図書館を有意義にまた快適に活用していただきたいという願いをこめ、秋号を発行しました！

トピックス

貸出延長のルールが変わりました！

- ◆ 貸出延長の回数 → 『1回』
(夏季・冬季・春季休暇中の長期貸出図書は延長できません)
- ◆ 返却後の同一図書の再貸出時期 → 『1週間後』

多くの人にたくさんの本を借りていただけるようになりました！



- 📖 図書館だよりは、毎回ちょっと新しいニュースをお伝えするとともに、お薦め図書や耳よりの図書館利用方法などを紹介します。
- 📖 引き続き、看護の歴史を川原由佳里先生に紹介していただきます。
- 📖 第16号は、角田敦彦先生にお薦めの本を紹介していただきました。

広尾館開館スケジュール

通常開館	月～金	8:50 - 20:00
	土	10:00 - 17:30
	日	13:30 - 17:30 <small>本学在籍者限定</small>
短縮開館		8:50 - 14:00
休暇中開館		8:50 - 17:00
閉館		

10月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

11月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

12月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

■ 10:00-17:30 ■ 8:50-17:00
■ 8:50-14:00 ■ 閉館
 * 無印は通常開館です8:50-20:00

2018年度第1回学生選書ツアー開催！

2018年8月23日(水)に、紀伊国屋書店新宿本店のご協力のもと学生選書ツアーを開催しました。今回の参加者は、図書館運営学生会TBC(図書館ビューティクラブ)メンバーを中心に、学部生4名(3年生3名、4年生1名)と大学院生4名(修士課程2名、博士課程2名)の合計8名の方です。各々が図書館に置きたい本を書店で実際に手に取りながら選びました。選書終了後は、カリスマ店員から本の魅力が伝わるPOPの作り方を直接レクチャーを受け、選定図書のPOP作成を作成しています。

選書した書籍は合計199冊、全ての書籍が図書館に配架されましたので、貸し出し可能です。どうぞ『学生選書ツアーコーナー』にお立ち寄りください。



第2回『選書ツアー』日程決定！

11月26日(月)17時～
ご興味のある方は図書館カウンターへ問い合わせください！

歴史発見！ 第8回

本学の1階の奥に、明治23年に本学始まって以来の歴史資料を保管している史料室があります。本学関係者よりも、看護婦養成に関心のある外部の研究者により、よく利用されています。なかでも人気の所蔵物は、看護婦の制服と白衣です。1階の歴史展示コーナーにある1対の人形が着用しているので、ご存知の方もいるでしょう。

まだ女性の職業が珍しかった明治20年代、看護婦が品位ある職業であることを知らせるため、日赤はいち早く制服を制定しました。最初の濃紺の制服は、上下が別々になっていて、下はくるぶしまでの長さの袴でした。大正期になってイタリアローマでお生まれになった梨本宮守正王妃の伊都子さまのご意見もとりいれ、左右の胸に7条の線がデザインされた、床から30cmの長さのモダンなワンピースに変更されました。戦後しばらくまで、この濃紺の制服は赤十字看護婦の象徴であり、誇りでもありました。

戦後も、制服改正のチャンスはありましたが、大正期のデザインは優れて美しく、改正不要との専門家の意見で、現在も続いています。本学では濃紺の制服を着る機会はありませんが、赤十字の専門学校によっては、卒業式などの機会に着用しているようです。

実は、現在の看護師の白衣の左右の胸にも、同じ7条の線があります。制服のデザインを参考にしたのででしょうか。赤十字の7原則を表しているとの説もありますが、ピクテの赤十字の原則が出版されるより前にデザインされたものですのでこの説は後になって加わったものでしょう。

運営委員 川原由佳里

角田 敦彦 先生のお薦めブック

「風の中のマリア」 百田尚樹 著



それはわずか30日間の物語です。人間の一生からすればひと夏にも満たない極めて短い生涯の中で、ヴェスパ・マンダリニア（大スズメバチ）の「マリア」はその宿命にただ従い、そして戦うのです。物語は彼女らが帝国と呼ぶ大スズメバチの巣を舞台に、厳しい自然に生きる生命の営みを描き出します。生存をかけた生命のやり取り、あるはずのない恋、短い生涯が折重なるようにして一つの帝国を維持していく、生態系という逃れようのないシステムがあるのです。

百田は綿密な取材を重ね、ハードボイルド小説のような短い文章で物語を紡いでいきます。スピード感あふれるその文章に触れた時、読者はあたかも森の中を飛翔する主人公マリアに自分を重ねていることに気づくでしょう。獲物を探し羽音を響かせながら森を駆け抜ける爽快感、上昇気流をとらえ小高い峠を一気に超えるときの昂揚感。緊張の中にも雄大な自然を感じます。

皆さんも忙しい勉強に疲れたとき、マリアになって広い世界を探索してみませんか？きっとそこには、厳しさを乗り越えたときの喜びが待っているはずです。

国試コーナーのご案内

国試関係の図書も最新版が充実してきました。



初冬には図書館入口前のフリースペースも暖かく明るい雰囲気リニューアルを計画中です♪



試験勉強にもぜひご活用下さい。



ご存じですか？ 図書のリクエスト制度

この本があったらいいな…と思ったことはありませんか

学生の皆さんにも読んでほしい本があれば、購入を図書館にリクエストすることができます。

《方法》
図書館カウンターにある専用用紙に記入して申請して下さい。



→購入が可能な場合、約1ヶ月～1ヶ月半後に図書館で借りることができるようになります。（注意：購入できない場合もありますのでご了承下さい。）

ご利用をお待ちしています。



イラスト Aya Shiraki
編集・発行
日本赤十字看護大学
図書館運営委員会